

嘉元三年歌合

第二十二号

庫文官政太			
	三	九	和
	一	〇	書
	一	〇	門
冊	架	函	號
類			

二〇二十八番

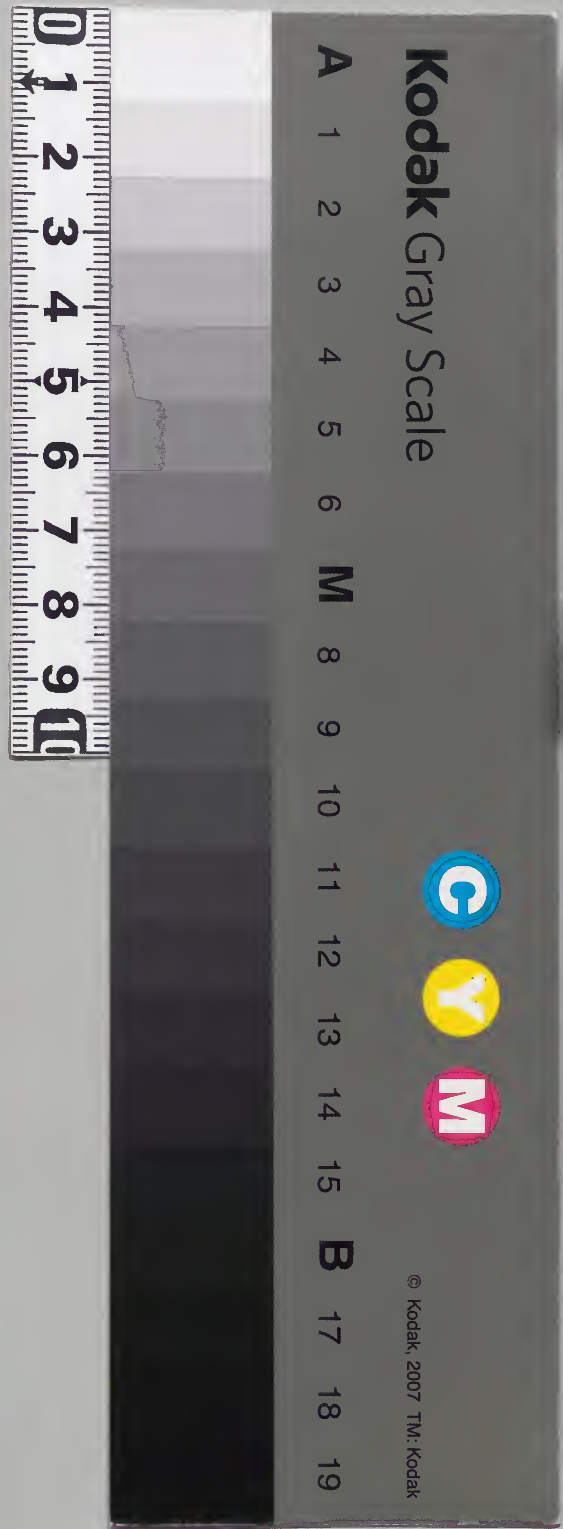
179

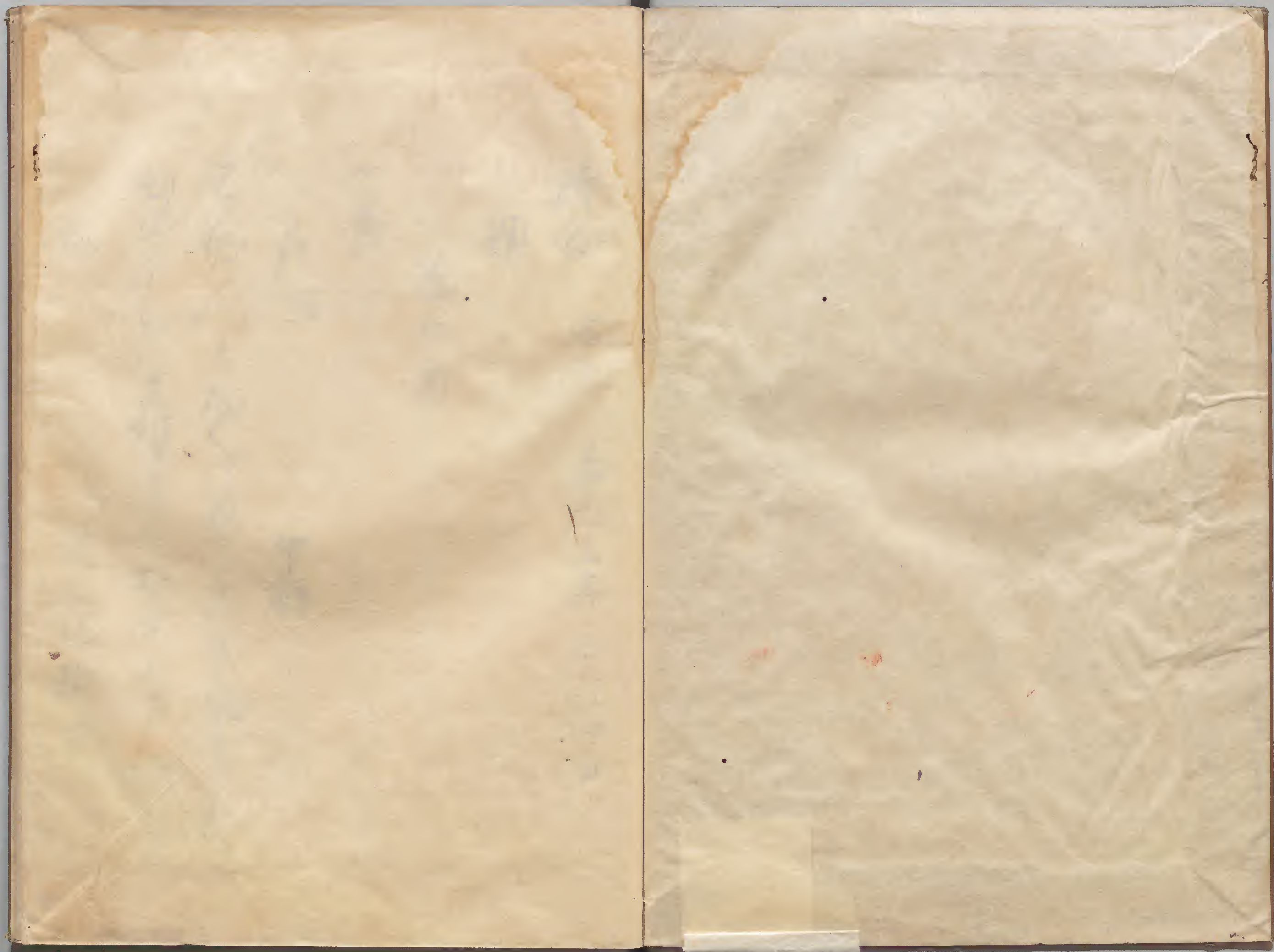
庫文閣内			
二〇	三		和
函	一	九	書
一	〇		
架	冊	號	類

内閣文庫	
番號	和 31901
冊數	2 (1)
函號	201 179

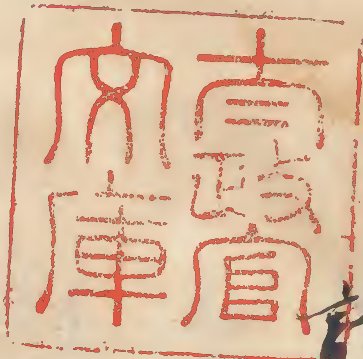
201-179

共二 上





501 158



合

當座

嘉元三年正月廿日

題

憲十首

一番

左勝

中將

右のしを能くしりて
右のしを能くしりて
右のしを能くしりて

右

從三位親子

榮慶の物思ひとてよしの心

心れしはなほなほ

二番

左指

永福門院の心

はとやわらわらけりけり

しあふかひひあふそ

右

新宰相

んをまじしはふ事そ

なれよしき

と

左

親子

一まらりしは

はよりけり

右指

中指

いしりん今夜そ

やがは月をけり

四番

右 持

新宰相

かたね方ふきくはかこを出れ
しり此てよあき世を

右

心侍

らゆも思ひいひあきら
ゆのまはしははよと

中妻

左 物

中将

きよ目よいら目そもく
かもしく即ちあふ

右

親子

あふまはあふとあふ
あふまはあふとあふ

大妻

左

心侍

名家もふいふあふふいふと書おのれと
いふふいふいふいふいふいふいふ

右膳

新宰相

あつちあつちあつちあつちあつち
あつちあつちあつちあつちあつち
七歳

右物

親子

あつちあつちあつちあつちあつち
あつちあつちあつちあつちあつち

まゝいふあつちあつちあつちあつち

右

中将

あつちあつちあつちあつちあつち
あつちあつちあつちあつちあつち
八歳

右

新宰相

あつちあつちあつちあつちあつち
あつちあつちあつちあつちあつち
あつちあつちあつちあつちあつち

右 脇

心 侍

思ふはと恨みくはあはれ
わさしはちのうらみ
九番

右 脇

中 将

いふはと恨みくはあはれ
わさしはちのうらみ

右

親 子

思ふはと恨みくはあはれ
わさしはちのうらみ

右

心 侍

思ふはと恨みくはあはれ
わさしはちのうらみ

右 脇

新 宰 掾

思ふはと恨みくはあはれ
わさしはちのうらみ

心しすまてた。まの

十一書

右物

親子

ふきかよふかしくんを思ふか
命れまへおんけりか

右

中将

うき町にさる思ふもあはれ
あはれありそはらり

十二書

右物

新宰相

あゆしとよきとけり
かひかしくまら

右

内侍

いましむあはれけり
えらほりてあはれ

十三書

た物

中將

おぬいの今いあうとたんと
あひいあひい建人ともあう

石

親子

途んといふも道とあう

あういあういあういあう

丁七番

石

新宰相

あういあういあういあう

あういあういあういあう

石

心侍

今更いあういあういあう

あういあういあういあう

丁七番

石

親子

あういあういあういあう

このふゆあはれぬわが

右

中将

あはれぬわがあはれぬわが

あはれぬわがあはれぬわが

十六番

右

侍

あはれぬわがあはれぬわが

あはれぬわがあはれぬわが

右

右衛門

あはれぬわがあはれぬわが

あはれぬわがあはれぬわが

丁七番

右

中将

あはれぬわがあはれぬわが

あはれぬわがあはれぬわが

右

歌子

がりしつらあはぬあはる今のふり
うれいひささるるあはるあはる

十八番

左 膳

内侍

あはるしつらあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはる

右

新宰相

あはるあはるあはるあはるあはる

あはるあはるあはるあはるあはる

十九番

左 膳

親子

あはるあはるあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはるあはる

右

中侍

あはるあはるあはるあはるあはる
あはるあはるあはるあはるあはる



